

科目名（英文表記）	経営組織Ⅱ（パースペクティブと経営） (Business Organization Ⅱ)								
科目区分	基礎科目	単位数	2 単位						
担当教員名	菅井 俊輔	ナンバリング							
研究室番号	541	研究室電話番号	0134-27-5351						
Eメール・アドレス	hazui@res.otaru-uc.ac.jp								
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載									
<p>授業の目的：</p> <p>現在の組織研究は百家争鳴の状況で、日夜、新しい概念や理論が生まれています。このような中で、マネジャーは、たんに流行に流されるのではなく、組織現象についての確に理解し、研究成果を実践に活かすことが求められます。本授業では、様々な理論や実証研究を体系的に理解することを目的として、メアリー・ジョー・ハッチによって提唱された「三つのパースペクティブ」に基づいて、経営組織の在り方について学びます。</p> <p>授業は、①組織論に関するテキストとケース等の資料を用いて、組織論の知識を習得する事前準備、②より詳細な理論や実証研究の成果を学ぶ講義、③組織論の応用的知識を習得するグループ・ディスカッションと発表、④講義とグループ・ディスカッションを再検討する事後課題から構成されます。</p> <p>本授業の到達目標は、組織論に関する知識の修得および応用的知識の修得により、組織現象を組織論の概念を用いて説明し、予測し、統制できる能力を身につけることにあります。</p> <p>※なお、初めて触れるパースペクティブを理解することは、往々にして理論を理解することよりもチャレンジングです。受講生のバックグラウンドや理解度を考慮して、学期中に授業の進捗と内容を変更することがあります。その際は、講義及びmanabaにて変更点を明示します。</p>									
<p>使用教材：</p> <p>テキスト：メアリー・ジョー・ハッチ、アン・L・カンリフ著、大月博司訳『Hatch 組織論—3つのパースペクティブ—』（同文館出版、2017年）※テキストは各自で入手すること。その他、必要に応じて随時資料等を配布または紹介します。</p>									
<p>成績評価の方法：</p> <p>以下の評価項目に基づき評価します。</p> <table border="0"> <tr> <td>・授業への貢献（質問、ディスカッションへの姿勢、発表、体験談の共有など）</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>・毎回の事後レポート（事後）</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>・試験（最終試験）</td> <td>30%</td> </tr> </table> <p>評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。</p>				・授業への貢献（質問、ディスカッションへの姿勢、発表、体験談の共有など）	20%	・毎回の事後レポート（事後）	50%	・試験（最終試験）	30%
・授業への貢献（質問、ディスカッションへの姿勢、発表、体験談の共有など）	20%								
・毎回の事後レポート（事後）	50%								
・試験（最終試験）	30%								
<p>履修上の注意事項：</p> <p>5時限を超えて欠席した場合、自動的に不可となります。</p>									